



はこだて キャンパスプレス

函館市高等教育機関ガイドブック2008・春

Vol.7

「はこだて」で描いてみようよ、きみのユメ。

北海道**教育**大学函館校

北海道大学**水産**学部

公立はこだて**未来**大学

函館大学

函館**大谷**短期大学

函館短期大学

函館工業**高等**専門学校

ロシア**極東**国立総合大学函館校



Hakodate
Campus
Press

北海道教育大学函館校



学生寮



男子寮

名称: 桐花寮(とうかりょう)
客室: 120室 収容人数: 120名
寄宿料: 4,300円(月額)
寮費: 約8,000円(光熱水料使用分)



女子寮

名称: 翠蔭寮(すいいんりょう)
客室: 60室 収容人数: 60名
寄宿料: 4,300円(月額)
寮費: 約8,000円(光熱水料使用分)

北海道大学水産学部



学生寮



名称: 北農寮(ほくしんりょう)
定員: 226名(1室2名)
うち、女子用18室
構造: 鉄筋コンクリート一部4階建

公立はこだて未来大学

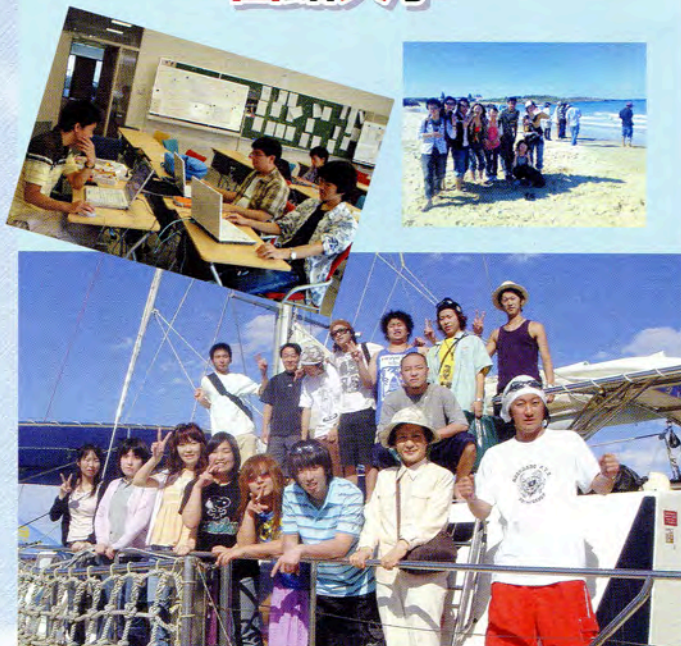


住宅情報

未来大には学生寮がありません。ですから、ほとんどの学生はアパートか下宿住まい。なかでも一番人気は、大学から約3kmの美原(みはら)エリア。通学・買い物・飲食・遊ぶ...すべての条件が揃っています。



函館大学



学生宿舎

スクールバス
函大・函短では専用の無料スクールバスを運行しています。



外観



内装

家賃: 月額 10,000円から(他に共益費負担) ●年間維持費: 50,000円(年1回払) ●住居: ワンルームL・K型(ユニットバス・トイレ・LPガス・フローリング床) ●主な付帯設備: 学習机・椅子・ベッド・ガスストーブ・冷蔵庫・ガステーブル・全自動洗濯機・掃除機・照明器具・カーテン・消火器・TV端子 ●光熱費: 自己負担

の学生たちは充実した日々を送っています。

函館大谷短期大学



住宅情報

道内各地、道外から集まってくる学生たち約30%の自宅外通学の学生のために、下宿・アパートなどの情報を提供いたします。学生部にてご相談ください。

【短大周辺のアパートの相場】

- ワンルーム(8~10畳): 月額30,000~38,000円
- 1K・1DK: 月額35,000円~40,000円
- 1LDK・2DK: 月額40,000円~50,000円

※室内設備として、クローゼット・ストーブ・冷蔵庫付の物件が多いです。

【短大周辺の下宿の相場】

- 8~10畳: 月額60,000~80,000円

※食事2回付で、冷蔵庫・クローゼットなどの設備付が多いです。

函館短期大学



学生宿舎

スクールバス

函大・函短では専用の無料スクールバスを運行しています。



時任会館

収容人数: 25名
家賃: 月額35,000円(2LDK)
維持費: 1年間の維持費50,000円を毎年4月に納入



女子学生会館

収容人数: 58名
家賃: 月額45,000円(個室)
●朝・夕食事付 ●1年間の維持費30,000円を毎年4月に納入

函館工業高等専門学校



学生寮

学生寮は構内にあり、男女合わせて約200名が居住しています。快適な寮生活をサポートする補食室・談話室、洗濯室、浴室、食堂等が完備され、歓迎会や寮祭等の行事も充実しています。卒業生からは、「寮で育まれた友情は一生の宝物」とお褒めの言葉をいただきました。女子寮は指紋照合システム等のセキュリティも完備され、3食付きで月額約38,000円です。

ロシア極東国立総合大学函館校



住宅情報

学生寮の施設はありませんが、下宿やアパートなどの確かな部屋を紹介させていただきます。本校の学生たちは、みんなロシアのスペシャリストを目指す仲間ですし、教授陣や学校の職員もフランクに話せる人ばかりです。独り暮らしの不安はありません。(下宿/55,000円程度、アパート/35,000円~50,000円程度)

キャンパスライフ

専門学・資格

学校紹介

函館紹介

情報学系

- 公立はこだて未来大学
システム情報科学部 複雑系科学科 / 情報アーキテクチャ学科
- 函館大学
商学部 商学科 IT専攻塾
- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 情報科学専攻



工学系

- 函館工業高等専門学校 機械工学科 / 電気電子工学科
情報工学科 / 物質工学科 / 環境都市工学科



自然科学 水産系

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 環境科学専攻
- 北海道大学 水産学部 海洋生物科学科 / 海洋資源科学科
増殖生命科学科 / 資源機能化学科

学べる専門学

教育学系

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 人間発達専攻
- 函館大谷短期大学
こども学科



国際学系

- 函館大学
商学部 英語国際ビジネス学科
- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 国際文化・協力専攻
- ロシア極東国立総合大学函館校
ロシア地域学科
ロシア語科

教養学系

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 地域創生専攻
- 函館大谷短期大学
コミュニティ総合学科

商学系

- 函館大学
商学部 商学科 会計専攻塾 / ビジネス・アスリート専攻塾
福祉ビジネス専攻塾

栄養学系

- 函館短期大学
食物栄養学科





情報学系

- ソフトウェア開発技術者(未来)
- 情報セキュリティアドミニストレータ(未来)
- テクニカルエンジニア(未来)
- 基本情報技術者(未来・高専)
- 情報処理士(大谷)
- システムアドミニストレータ(未来・大谷)
- ビジネスコンピューティング(大谷)
- ワープロ検定(大谷)
- Microsoft Office Specialist Word(函短)
- Microsoft Office Specialist Excel(函短)

取得できる資格

工業系

- ボイラータービン主任技術者(高専)
- 自動車整備管理者(高専)
- 危険物取扱主任者(高専)
- 火薬類製造保安責任者(高専)
- 火薬類取扱保安責任者(高専)
- 毒物劇物取扱責任者(高専)
- ダム水路主任技術者(高専)
- 建築士(高専)
- 測量士(高専)
- 土木施工管理技師(高専)

福祉健康系

- 社会福祉士(教育)
- 社会福祉士国家試験受験資格(函大)
- 社会福祉主事(教育・大谷)
- 社会福祉主事任用資格(函大)
- 精神保健福祉士(教育)
- ホームヘルパー2級(大谷)
- ピアヘルパー(大谷)
- メディカル・クラーク(大谷)
- 福祉住環境コーディネーター(大谷)
- 介護福祉士(大谷)
- 介護員(函大・大谷・函短)
- 健康運動実践指導者(函短)
- レクリエーション・インストラクター(函短)
- エアロビック・ダンスエクササイズ・インストラクター(函短)

教育系

- 幼稚園教諭(教育・大谷)
- 保育士(大谷)
- 小学校教諭(教育)
- 中学校教諭(教育・北水・函大・函短)
- 高等学校教諭(教育・北水・函大)
- 高等専門学校助手(高専)
- 栄養教諭(函短)
- 養護学校教諭・養護教諭(教育)
- 学校図書館司書教諭(教育)
- 学芸員(教育)
- 小学校英語指導者(函大)
- 社会教育主事(教育)



語学系

- TOEIC(未来・函大・高専)
- 英語検定(函大・高専)
- ロシア語能力検定(テルキ)(極東)



栄養学系

- 栄養士(函短)
- 調理師(函短/ダブルスクールで取得可)
- 製菓衛生師(函短/ダブルスクールで取得可)
- フードスペシャリスト(函短)

その他の資格

- 簿記(函大・大谷)
- 秘書士(大谷)
- 華道(大谷)
- カラーコーディネーター(大谷)
- 販売士(函大)
- 公務員試験対策講座(函大)

※資格名のあとの()は、資格等を取得できる高等教育機関の名称です。
 (未来)=公立はこだて未来大学 (函大)=函館大学
 (教育)=北海道教育大学函館校 (高専)=函館工業高等専門学校
 (北水)=北海道大学水産学部 (極東)=ロシア極東国立総合大学函館校
 (大谷)=函館大谷短期大学 (函短)=函館短期大学
 ※資格の取得その他についての詳細は、各校へお問い合わせください。

地域社会に貢献できる
人材の育成を目指して！



国立大学法人
北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

- 所在地/〒040-8567 函館市八幡町1番2号
- 代表番号案内/0138-44-4411
- 代表FAX/0138-44-4380
- 入試に関する問い合わせ
函館校学務グループ(教務担当)電話/0138-44-4218
- E-mail/kyomu@hak.hokkyodai.ac.jp
- HP・URL/http://www.hak.hokkyodai.ac.jp/

学部(教育学部)

- ・人間地域科学課程(330名)
- ・人間発達専攻(心理学、教育学、障害児臨床)(60名)
- ・国際文化・協力専攻(日本語・日本文化、欧米文化、国際協力)(60名)
- ・情報科学専攻(基礎情報、社会情報、情報デザイン)(60名)
- ・地域創生専攻(地域計画、地域文化、地域福祉)(80名)
- ・環境科学専攻(生命・地球環境科学、物質・エネルギー環境科学、生活環境科学)(70名)

大学院

教育学研究科 修士課程 (38名)

養護教諭特別別科 (40名)

北海道函館師範学校としてスタートして以来、90年を越える歴史と伝統をもつ函館校は、2006年度から5つの専攻を持つ人間地域科学課程として生まれ変わりました。

各種教員免許(小学校教諭1種、中学校教諭1種(国語・英語・社会・数学・理科)、高等学校教諭1種(国語・英語・公民・地理歴史・数学・理科・情報)、養護学校教諭1種、幼稚園教諭1種)の他、各種資格(社会福祉士(受験資格)、精神保健福祉士(受験資格)、学芸員、社会教育主事、学校図書館司書教諭、社会福祉主事)の取得の道も開かれています。

函館校は、多様な形で地域社会に貢献できる人材の育成を行います。

循環型社会を実現する「エコメンス」3人衆



Q. 学んでいることは?

A. 生体物質の性質・機能を応用した環境技術について学んでいます。廃棄物となるイカ墨を可食性インクとして活用できるようにしたり、最新の顕微鏡を使ったナノスケール観察などを行っています。

Q. 入学してよかったことは?

A. 少人数制なので、学生と先生の距離がとても近く、何でも相談のってくれます。一緒にカラオケやボウリングをして盛り上がります♪お酒は先生の方が強いかも?

Q. 函館の生活は?

A. はじめての一人暮らしは不安なこともあったけど、すぐにすばらしい友達が多かったのでenjoyしています。出身地が様々なので、毎日異文化交流中!

Q. 将来は?

A. 大学院に進学したいと思っています。自分の研究で循環型社会を実現したいです。



環境科学専攻
物質・エネルギー環境科学分野3年

伊勢 和敏さん
〈札幌藻岩高校出身〉

環境科学専攻
物質・エネルギー環境科学分野3年

鳥谷部 翔さん
〈青森県八戸工業大学第二高校出身〉

環境科学専攻
物質・エネルギー環境科学分野3年

佐々木直哉さん
〈札幌開成高校出身〉

函館から世界へ! 「Bea-Ms(ビームス)」の二人です

Q. この学校を選んだ理由は?

A. 世界の文化を学んだり、体験したりする機会に恵まれていると思ったからです。実際、今年は、国際協力実習として、海外(2008年度は、フィリピン)を訪れる予定です。

Q. この学校で出来ることは?

A. 例えば、国際協力に関する授業では、海外の現場で活躍されていた先生の指導を受けることが出来ます。また、日本の技術を学びに来ている外国の人々と交流することも出来ます。

Q. 授業以外では、どういった活動をしていますか?

A. 地域のイベントやボランティアなどに積極的に参加し、市民の皆さんや他の大学の学生とも交流を深めています。

学祭では、サークルの紹介やプリマなどを自分たちで企画し、盛り上げています。



国際文化・協力専攻
国際協力分野3年

浜 愛乃さん
〈北海道千歳高校出身〉

国際文化・協力専攻
国際協力分野3年

菊地 寿代さん
〈北海道小樽朝陵高校出身〉

海洋を
サイエンスするロマン



■所在地/〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号
 ■電話/0138-40-5505(庶務係)
 ■FAX/0138-40-5015
 ■E-mail/shomu@fish.hokudai.ac.jp
 ■HP・URL/ http://www.fish.hokudai.ac.jp/

水産学部

・海洋生物科学科
 ・海洋資源科学科 (215名)
 ・増殖生命科学科
 ・資源機能化学科

水産科学院

・海洋生物資源科学専攻
 ・海洋応用生命科学専攻 (90名)

北海道大学は「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」という基本理念を掲げています。水産学部は、北海道大学の函館キャンパスにあり、これら理念に基づき、海洋の未知なる領域を科学的に探求し、その自然環境および人間社会への応用を目指した教育・研究を行っています。海洋の生物資源を失うことなく利用すること、新しい海洋資源の活用、分子生物学を駆使した効率的な生物生産技術の開発、海洋生物に含まれる未知なる機能性分子の探求、これらの課題を科学的に追及し、海洋環境を守りながら海洋資源を最大限に利用し得るシステムを構築することで、人類の福利向上に資することを目指しています。水産学部の研究が扱う領域は幅広いため、学生の研究生活は、海上のフィールドワークから実験室における化学的・生物学的な細かい作業まで、広範囲にわたります。海洋科学を通して幅広い知識・技術を身につけた卒業生たちは、行政や、水産、食品、薬品など様々な民間の分野において活躍しています。

サケに捧げる青春！ 北大の「さかなくん」ここにあり。



- ①この学校に決めた理由
魚が好きだから
- ②入学して良かったこと
魚類に関する講義が豊富にあること
- ③これからの展望
「鮭一直線」(大学院に進みサケの研究をします!)
- ④函館の魅力

函館はすぐ近郊に素晴らしい川や、海がたくさんあり、魚について学ぶのにとてもいい場所です。そこには様々な魚を狙う釣り人がよくいます。中でも特に目を引くのが秋口になると茂辺地の海に現れるサケ親父です。彼らはスーツにウェーター(川に入るときなどにつける胴長)という格好で出社前に釣りに行っています。僕もそんな大人になりたいとともに、それができる素晴らしい自然が残された函館が大好きです。



海洋生物生産学科4年
増殖生物学講座

高塚 直さん
 (大阪府立北野高校出身)



水産海洋科学科4年
海洋生態系保全戦略講座
永井 亮太さん
 (岡山県立瀬戸高校出身)



大好きな北海道でスキルアップ進行中!

①この学校に決めた理由

私は家族で北海道旅行に行ったり、修学旅行でも北海道に来たりしたことで北海道が好きになり、大学生活を過ごすには最高の環境と思ったからです。

②入学してよかったこと

私の地元にはないものがたくさんあり、いろんなことが初体験で普段の生活がととても充実し、新鮮なキャンパスライフを送ることができています。

③これからの展望

私は将来、大学生活で学んだスキルを生かし、食品関係の仕事に携わりたいと考えています。

④函館の魅力

港町である函館は海がとて身近な存在です。レジャーや娯楽、料理、研究など様々なことに海が関わってくることが私は函館の魅力だと思います。



オープン
スペース、
オープン
マインド



公立はこだて未来大学は、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成することを目指しています。

【複雑系科学科】

物理、生物、化学、情報科学、経済などの既存分野では解決できない複雑さを持つ諸現象を、コンピュータを使った数理科学の手法や新たなものの見方を導入して理解し、解明していく能力を育てます。

【情報アーキテクチャ学科】

情報科学、情報工学を核とした既存の情報系カリキュラムに加え、CG、ロボティクスなど、情報をカタチにする技術、そして認知心理学、デザインを核とした「人との関係」の科学を教えます。人とコンピュータシステムの新しい関係を切り開いてくれる人材を育てます。

【システム情報科学研究科(大学院)】

博士(前期)課程および博士(後期)課程から構成され、複雑系情報科学・知能情報科学・情報アーキテクチャ・メディアデザインの4つの研究領域およびその学際領域を基盤として広い視野を養いつつ高度な専門性を修得するよう構成されています。

- 所在地/〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116番地2
- 電話/0138-34-6444
- FAX/0138-34-6383
- E-mail/exam@fun.ac.jp
- HP・URL/ http://www.fun.ac.jp/

システム情報科学部

複雑系科学科

- ・複雑系科学コース
- 情報アーキテクチャ学科 (240名)
- ・知能システムコース
- ・情報システムコース
- ・情報デザインコース

大学院 システム情報科学研究科

- ・博士(前期)課程 50名
- ・博士(後期)課程 10名

「数学」の知識をもっとも身につけたい!



グループ学習にて映像(ビデオ)編集

①この学校に決めた理由

以前は、数学の教員になりたいと思っていました。ですが、他にもいろいろな数学の知識を得たいと思い、この大学を選びました。

②入学してよかったこと

この大学には、さまざまな分野の専門の先生がいるので、自分の興味のあることを先生に聞いたりすることで、多くのことを学ぶことができます。

③これからの展望

まだやりたいことが多いため「これ」というものが見つかっていませんが、まず数学系についてより深く学んでいきたいと思っています。

④函館の魅力

函館は海も山もあり、たくさんの自然に恵まれているため住みやすい街だと思います。また、夜の夜景や新鮮な食べ物など豊富にあるところも函館の魅力ではないかと思えます。



システム情報科学部 複雑系科学科2年 複雑系科学コース

大友 実佳さん

〈函館北(現 市立函館)高校出身〉

システム情報科学部 情報アーキテクチャ学科3年 知能システムコース

佐々木 啓太さん

〈岩見沢緑陵高校出身〉



フロアが広いので、ついついこんなお遊びも!

広々とした環境の中でロボット作りに夢中です。

①この大学に決めた理由

未来大学ではロボットが作れると聞いたので、この大学に進学しようと思いました。

②入学してよかったこと

「ロボットを作ることが出来る環境」があった事、三上教授や中島学長、その他たくさんの先生方、事務局の方々のご理解、ご協力が得られ活動できる事です。昨年度は未来大学関係者の方々のご協力もありロボットトライアスロン室蘭大会で優勝、準優勝する事もできました。

③これからの展望

ロボット製作を夢見る学生が、快くそれに取り組める環境を用意することです。

④函館の魅力

函館のいいところは、町中に歴史が刻まれている事です。私の出身地では歴史を感じることが出来る場所がなかったので…。また、未来大からすこし奥へ行くとたくさんの自然に囲まれている事にも気づきます。これも私の出身地にはなかったのていいなあと思います。



コミュニケーション系の授業で使われる「CSD教室」は、グループワーク用の円形テーブルと、創造力を刺激するカラフルなインテリアが特徴です。



ロボットトライアスロン優勝・準優勝を勝ち取った時の制作メンバーと三上先生とアドバイザーの諸先輩

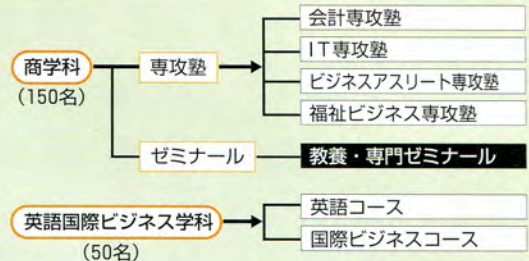
独自のシステムで
信頼される大学に



Hakodate University
函館大学

■所在地/〒042-0955 函館市高丘町51番1号
■電話/0138-57-1181
■FAX/0138-57-0298
■E-mail/nyushi@hakodate-u.ac.jp
■HP・URL/ http://www.hakodate-u.ac.jp/

商学部 (200名)



函館大学は商学部の単科大学ですが、40年以上にわたる商学教育を基盤として、特色を際立たせた独自の教育システムを構築させるために「商学科」と「英語国際ビジネス学科」を設置しています。

商学科には少人数教育を実現し、学生一人ひとりの能力を開発する専攻塾という教育システムがあります。専攻塾には「会計」「IT」「ビジネス・アスリート」「福祉ビジネス」の4つがあり、各専攻塾では3名の専任教員が他の教員と連携して1年次から4年次まで一貫した指導を行います。専門性と人間性はここで培われます。

英語国際ビジネス学科では生きて働く英語、使える英語を身につけ、国際的に通用するコミュニケーション能力を磨いて幅広い職業人の育成をめざすため「英語コース」と「国際ビジネスコース」に特化して人材育成を進めています。英検準1級、TOEIC800点が目標です。

また、教員免許は英語(中・高)、商業・情報(高)を取得できます。教員登録試験合格のための各種講座を開講する教職教育センター、就職支援強化のためのキャリア開発センター、放送大学函館学習室等を開設しており、多くの学生のニーズに応えています。

※教員免許
公民(高)、社会(中)
(平成21年度開設予定)

信頼できる人たちに囲まれ 夢への道をまっすぐ!



商学部 英語国際ビジネス学科
英語コース3年
高橋 麻里奈さん
(遺愛女子高校出身)



国際交流が盛んなまちで 「英語」を自分のものにしたい!

①この学校に決めた理由

とにかく英語が勉強しやすかったので、英語国際ビジネス学科に入り、留学制度を利用して留学したかった。また、英語の教員免許や小学校英語指導者認証資格を取得したかった。

②入学してよかったこと

大学の雰囲気がとても良く、先生も親切で授業も楽しいです。念願の短期留学をすることができて貴重な体験をしました。何よりも最高の友達ができました。

③これからの展望

英語の教員免許の取得と並行して、英検資格と小学校英語指導者認証資格の取得を目指しています。3年生になり忙しくなったので、授業を大切にしながら就職活動に目を向けていきたいです。

④函館の魅力

函館は国際交流が盛んで、季節によって色々な表情がある風情豊かな街です。何と言っても夜景が綺麗で、食べ物も美味しく住みやすい街です。

①この学校に決めた理由

先輩が大学で頑張っている姿を見て、そのうちIT専攻塾を見つけて、自分の夢への勉強が出来ると思ったからです。

②入学してよかったこと

すごく人との繋がりが増えました。学内で左右(同級生)や上下(先輩・後輩)にとっても信頼の出来る人ばかりに会えました。

③これからの展望

自分は函館大学でこんな事をした人ですよ!という所まで頑張って函館大学の学生も頑張っている事を伝えたいです。

④函館の魅力

地元の自分から見ると、とても食べ物美味しい所と、人がとても優しい事です。



大学祭で仲間と



商学部 商学科 IT専攻塾3年
清水 律志さん
(函館商業高校出身)



留学先のシドニーで

学びの精神は、
つよく生きる力になる。



函館大谷短期大学
HAKODATE OTANI

■所在地/〒041-0852 函館市鍛冶1丁目2番3号
■電話/0138-51-1786
■FAX/0138-52-6494
■E-mail/info@hakodate-otani.ac.jp
■HP・URL/http://www.hakodate-otani.ac.jp/

学 科	
コミュニティ総合学科	(40名)
こども学科	(70名)

明治21年、函館大谷学園の起源「六和女学校」が創立され、以来受け継がれてきた「建学の精神」は、時代を超えてもなお揺るぎない教育の根幹として生き続けてきました。

本学が掲げる「建学の精神」とは、かけがえのない「わたし一人」の発見と自覚、そして生まれた意義と生きる喜びを見いだそうとする意欲と自信です。私たちは、この精神を貫き、学生一人ひとりに合った真の人間教育を目指します。

社会のニーズが多様化している今、知識と技術の習得にとどまることなく、一人ひとりが力強く生きる道を探究していかなければなりません。私たちは、これまで進めてきた全人格的人間教育を、これからも最大の努力とともに堅持していきます。

様々な資格を身につけて 広い視野での将来展望を!



コミュニティ総合学科1年
片岡 佳祐さん
〈函館大谷高校出身〉



地域との関わりを大切に 技術や人脈を活かした仕事を!

- ①この学校に決めた理由
コンピュータの技術を身につけたいと考え、この学校の入学を決めました。
- ②入学してよかったこと
この学校は地域との関わりを大切にしている学校なので、いろいろな方と出会えるが大きな収穫になると思っています。
- ③これからの展望
この学校で取得した技術や人脈を生かせるような仕事ができればいいなと思っています。
- ④函館の魅力
ここに住む人の人間性です。授業やボランティア活動などで、多くの方々と交流してきましたが、どの人もとても魅力的で函館のことを考えている人ばかりでした。

①この学校に決めた理由
将来必ず役立つような資格がいろいろと取得できるので、この学校に決めました。現在は簿記検定に向けて勉強中です。

②入学してよかったこと
進路指導がとても充実しており、広い視野で将来を考えられるようになりました。現在は、4年生大学へ編入しようという考えを持っています。

③これからの展望
まずは簿記検定合格です。その後は4年生大学への編入に向けて努力していきたいと思っています。

④函館の魅力
歴史を感じさせる建物などが多いことだと思います。国際観光の街ということが、魅力ではないでしょうか。



コミュニティ総合学科2年
澤田 英人さん
〈函館柏稜高校出身〉



食と健康の マルチライセンス



学校法人野又学園
函館短期大学

- 所在地/〒042-0955 函館市高丘町52番1号
- 電話/0138-57-1800
- フリーダイヤル/0120-57-1820(入試問い合わせ)
- FAX/0138-59-5549
- E-mail/hj@hakodate-jc.ac.jp
nyushi@hakodate-jc.ac.jp (入試問い合わせ)
- HP・URL/ <http://www.hakodate-jc.ac.jp/>

学 科

・食物栄養学科 (120名)

日本人の食生活は大きく様変わりしました。これに伴い栄養士の役割も変化しています。単なる栄養指導で済んでいた時代は過ぎ、現在は個々人の体質を考えた栄養管理の専門アドバイザーとしての役割が求められています。

このため本学では、食品や栄養に関する学問はもちろん、健康、教養、語学、国際、IT、マナーなど社会人としての深い見識や応用力を身に付ける科目も充実しています。また、栄養士資格にとどまらず、関連する食品・栄養系資格や健康・運動系資格などの様々な資格取得が可能です。

■取得可能資格

【食品関係】栄養士／調理師※
／製菓衛生師※／フードスペシャリスト (※はダブルスクールで取得可)

【福祉・健康関係】介護員二級／健康運動実践指導者／レクリエーション・インストラクター／エアロビック・ダンスエクササイズ・インストラクター

【教育関係】栄養教諭二種／中学校教諭二種(家庭科)

【工学・情報関係】Microsoft Office Specialist Word／Microsoft Office Specialist Excel

栄養士を目指しながら 学生生活を謳歌しています!



①この学校に決めた理由

栄養士という職業で学校を探していたところ、函館短大を見つけ、多くの資格を同時に取得でき、就職率も高いので入学を決意しました。

②入学してよかったこと

函館短大は、先生方と学生の仲もよく、友達にも恵まれました。講義以外にも球技大会や様々な楽しいイベントもあるので、短大生活をとても楽しんでます。また、無料バスもあるので通学にとっても便利です。

③これからの展望

将来は、函館短大で取得した資格を最大限に活かせる職業に就きたいと思っています。

④函館の魅力

公共交通機関も充実していて、また学生の街ということもあって不動産なども充実しています。

観光名所である函館はとても住みやすい街だと思います。

食物栄養学科1年
松田 春奈さん
〈函館市立函館高校出身〉



内容の濃いカリキュラムが多彩で 充実した日々を過ごしています!

①この学校に決めた理由

函館短大では沢山の資格がとれます。寝るのさえもつたいなく思う私には多忙な人生がよく似合うと思ったからです。

とても充実した学生Lifeって魅力的ですね。こんなふうに思える学校が他にないと思ったんです。

②入学してよかったこと

まずは先生方が歩くのが早くて健康的な方ばかりでよかったです。専門的な授業もわかりやすく教えてくれます。

図書館も落ち着いて勉強に適した環境です。『耳をすませば』みたい。

③これからの展望

函館短大では学科に合ったカリキュラムがある為、自分たちで授業を行うことがあります。中学校栄養教諭取得の際に役立つと思います。2年間の濃い授業を経て、熱い教員になりたいと思っています。

④函館の魅力

函館にはいい所が多すぎて困ってしまいます。まず、空気おいしいです。食べ物もおいしいです。そして、みんな優しいです。道案内もよく教えてくれます。(大半は私ですけどね...)。夜景はとてもキレイで絶景ポイントです。

函入り娘になってしまいます。



食物栄養学科1年
若狭 康成さん
〈青森県立大湊高校出身〉



「**汝が夢を持って、
大志を抱け、力強かれ**」



■所在地/〒042-8501 函館市戸倉町14-1
■電話/0138-59-6300
■FAX/0138-59-6310
■E-mail/admin@hakodate-ct.ac.jp
■HP・URL/ http://www.hakodate-ct.ac.jp

高専本科 (200名)

- ・機械工学科 (40名)
- ・電気電子工学科 (40名)
- ・情報工学科 (40名)
- ・物質工学科 (40名)
- ・環境都市工学科 (40名)

専攻科 (20名)

- ・生産システム工学専攻 (12名)
- ・環境システム工学専攻 (8名)

科学技術の進歩は、私達人類の「夢」の実現に大きな役割を果たしてきました。工業高等専門学校(高専)は、急速に発展する科学技術に対応できる、創造性ある実践的技術者を、本科5年間あるいは専攻科2年間を加えた7年間の一貫教育によって育成する高等教育機関です。

日本の大学や高専など高等教育機関における技術者教育を充実させ、国際的に通用する技術者を育成できるよう教育プログラムを審査し認定するために、日本技術者教育認定機構(Japan Accreditation Board for Engineering Education: 略称JABEE)があります。

本校では本科5学科の4、5年生と、専攻科1、2年生をあわせた「複合型システム工学」教育プログラムにより平成18年度のJABEE審査を受け、認定されました。

また、国・公・私立大学及び高等専門学校は、その教育研究水準の向上に資するため、教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況に関し、7年以内ごとに、文部科学大臣が認定する評価機関(認証評価機関)の実施する評価を受けることが義務付けられています。

函館工業高等専門学校は、平成19年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施した機関別認証評価において、評価基準を満たしていることが認定されました。

函館高専は、「汝が夢を持って、大志を抱け、力強かれ」を校訓に掲げ、次の教育目的のもとに運営しています。

「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材を育成するとともに、実践的研究の水準向上に努め、道南地域唯一の総合的な技術系高等教育機関として均衡ある発展を図る。」

そして、地域、日本、世界のあらゆる分野で活躍するためには、右の能力を備えた技術者の育成が必要と考え、教育目標としております。

- ・創造力と実行力を持った技術者
- ・専門技術に関する基礎知識を持った技術者
- ・情報技術を活用できる技術者
- ・社会の歴史や文化、技術者倫理を理解して行動できる技術者
- ・多面的なコミュニケーション能力を持った技術者
- ・問題解決のためのデザイン能力を持った技術者

進路をゆっくり選べるのが魅力



創造演習



生産システム工学専攻 第1学年

小番 あゆみさん

〈函館凌雲中学校→高専機械工学科出身〉



学校見学会

「受験」のための勉強ではなく「自分」のために学びたかった。

①この学校に決めた理由

大学受験のためとかいうのではなく、自分のための勉強をしたかったため興味を持っていました。そして、体験入学や学校見学会で案内してくれた学生が生き生きと楽しそうだったため、自分も専門の勉強がしてみたくまりました。特に、実習工場での大きな設備に惹かれて機械工学科を選びました。

②学校の紹介 良いところ

大学受験を意識しないで、安心して勉強することができます。さらに勉強したければ、専攻科や他の大学へ編入学することもできます。

寮(女子寮)は、きれいで快適な生活です。試験後にある焼き肉やクリスマスケーキ、餅つき会でのつくたての餅は最高です。

ラグビー部のマネージャーをやっていますが、年を経る毎に部活動が楽しくなってきました。

③将来の展望

卒業後、進学が就職か迷っています。まだよくわからないのが現実です。いろいろな勉強を通して自分を探り、これから2年間で進学あるいは就職するかを含めて将来を考えたいと思います。

①この学校に決めた理由

本科5年間に更に2年進むことで大学卒業資格となり、今までの生活環境は変わらず優れた技術者を目指すことができることにとても魅力を感じました。

②学校の紹介 良いこと

やはり経済的な面ですごく良いと思います。授業は研究を中心に専門的な内容を深く学ぶことができ、特に大学院に進むことを考えた時には、本科からよりも専攻科からの方がより編入学がしやすく、学費も安くなると思います。

就職もより幅が広がり、これから自分のやりたい仕事にも出会えると思いますし、まだ不安がある人は考える時間ができるのでゆっくり進路を決めることができると思います。

③将来の展望

専攻科では、TOEIC400点以上を卒業基準にしています。最近では英語を重視している企業もあるので、英語がとても苦手な私は、これをきっかけに真剣に英語の勉強をしようと考えています。



機械工学科 第3学年

鈴木 京子さん

〈松前中学校出身〉



CAD演習室



時代が求める私を目指す！
ロシアのスペシャリストを養成



ХКОДАТСКИЙ ФИЛИАЛ ДАЛЬНЕВОСТОЧНОГО ГОСУДАРСТВЕННОГО УНИВЕРСИТЕТА
ロシア極東国立総合大学函館校
専修学校 ロシア極東大函館校

- 所在地/〒040-0054 函館市元町14番1号
- 電話/0138-26-6523
- FAX/0138-26-0342
- E-mail/info@fesu.ac.jp
- HP・URL/ http://www.fesu.ac.jp/
ブログ「極東の窓」http://www.rosianotomo.com/blog-hakodate

4年制	・ロシア地域学科 (40名)
2年制	・ロシア語科 (40名)

函館校は、日本で初めてのロシア国立大学の分校として、函館市に開校しました。ウラジオストク本学より派遣されたロシア人教授陣を中心に、創意工夫された独自の教授法とカリキュラムで実用的なロシア語と専門知識がバランス良く習得できます。英語教育にも力を入れており、卒業までに2カ国語をマスターすることもできます。

卒業時、ウラジオストク本学からロシア地域学科には学士称号の卒業証書が、ロシア語科には修了証書が授与されます。

また両科とも、文部科学省より「外国大学の日本校」として指定されていることから、学生は日本の大学との編入学や転学、単位互換が認められ、日本の大学との接続が日本国内の大学間との接続とほぼ同様の扱いとなっております。

さらにロシア地域学科は日本の大学院への入学資格を取得できる「高度専門士」の称号が与えられる専門課程として文部科学省より認定されていることから、日本の大学卒業とほぼ同等の条件となっております。

もっともっと勉強して ロシア語を流暢に話したい!



留学生を観光ガイド



ロシア地域学科3年
山崎 公大さん
〈富山県立伏木高校出身〉



日ロ合同授業



ロシア地域学科1年
佐藤 智美さん
〈函館西高校出身〉



春を呼ぶ「マースレニツァ」

「ロシア」がとても身近で 留学生とも友だちになれます!

- ①この学校に決めた理由
高校でロシア語を勉強しており、より高めたいと思いました。ロシア語に関してはここが一番学べそうだったので。
- ②入学してよかったこと
ロシア人が多く、勉強するにはいい環境。ロシア人留学生とも友だちになれます。
- ③これからの展望
学生のためのイベントを増やしたい。
TPKI (外国人のためのロシア語検定試験) や英検を取得し、将来はそれを活かせる仕事に就きたいです。
- ④函館の魅力
魚がおいしいところです。函館にしかない魚、特にゴッコ汁はうまい!
中国人・韓国人など外国人観光客も多く、いろいろな言葉が聞こえてきます。ロシア語に限らず語学そのものに興味があるので、耳で聞いていて楽しい。



みんなでロシアまつりの準備

HAKODATE GUIDE



五稜郭公園

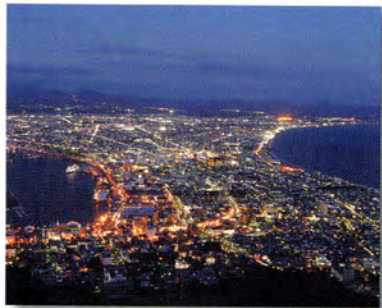
絵に描いたような風景が、
そこにも、ここにも、いつでも。
歴史的建造物や美しい街並み、
豊かな自然に囲まれたまち「はこだて」は、
観光客はもちろんのこと、
地元市民や道内外各地から来た学生たちにも
「満足な環境」という印象を与えています。
技術習得、専門学研究、国際交流、市民活動などなど、
「自分の可能性を思いきり開花させてみたい!」
...そんなキャンパスライフのユメを、
さあ、「はこだて」で描いてみようよ!



ハリストス正教会



路面電車「箱館ハイカラ號」



函館山からの夜景



ベイエリアの赤レンガ倉庫群



函館には、
行きたいところや
見たいものがいっぱい!



港まつり



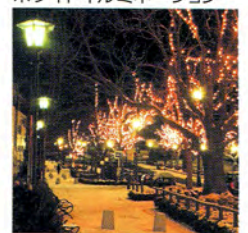
クリスマスファンタジー



函館朝市



ホワイトイルミネーション



見晴公園



湯の川温泉街の花火大会

高等教育機関所在地



ちよっと足を伸ばせば
近郊の観光地もこんなところ!

さすが、国際観光都市でしょ!
外国だって、とても身近。



JR

札幌から	3時間9分
青森から	1時間48分
八戸から	2時間48分

飛行機

✿ 主要都市

東京	7往復/日	80分
中部	1往復/日	90分
関西	2往復/日	95分

✿ 国際線

ユジノサハリンスク	2往復/週	70分
-----------	-------	-----



キャンパスライフ

専攻学・資格

学校紹介

西暦紹介



函館市内には8つの高等教育機関があります。

それぞれが専門分野により特色ある教育を展開しています。これら高等教育機関の密接な連携や交流を図ることで地域の大学がひとつの大学群として総合大学に匹敵する教育・研究機会を学生の皆さんに提供できると考え、現在8校の連携の仕組みである「キャンパス・コンソーシアム函館」において、学生の皆さんにとって、より魅力ある学びの環境を整備しようとしております。

また、函館で学ぶ魅力はこの街にあります。国際貿易港としていち早く開港した函館は、豊かな自然に恵まれるとともに、東洋と西洋、伝統と開拓など多様な文化が交わり、多くの人々が訪れる街です。このような函館の地で、皆さんが学生生活を送られることは、非常に大きな財産になるものと考えます。函館は皆さんを待っています。

平成19年度連携事業

函館市内の8高等教育機関と函館市で構成するキャンパス・コンソーシアム函館は、高等教育機関同士、高等教育機関と地域の連携に取り組んでおり、平成19年度においては下記の連携事業を実施しています。

● はこだてキャンパスプレスの発行

合同広報誌「はこだてキャンパスプレス」Vol.5号および6号を発行しました。8校の紹介記事や学生プレゼン交流会の様態などを掲載し、市内中学・高校生はもとより、全国の高校向けに配布しました。



る包括協定」が締結されました。これを受け平成20年夏に集中講義「現代地域学論。一子どもから大人への育ちと支援を考える」を実施します。今後も多様なカリキュラムの単位互換を実現させ、学生にとって授業科目の選択の幅を広げるとともに、他高等教育機関の学生や教員との交流を推進していきます。



● 合同公開講座「函館学2007」の開催

9月から12月にかけて全10回の合同公開講座「函館学2007」を開講いたしました。たとえば第2回講義「函館の宗教と歴史」(講師:大谷短大福島学長)では、元町の東本願寺函館別院にて開催するなど、19年度は趣向を変えて各講義の内容にふさわしい会場において実施しました。



延べ出席者は前年を大幅に上回る約1,200人となり、全回受講者約20名に最終回終了後、協議会副会長の函館高専長谷川校長より修了書が授与されました。

また、各講義については(株)ニューメディア(NCV)収録・放映のほか、北海道新聞みなみ風で概要版が掲載され、参加者以外の多くの方にも「函館学」を見ていただきました。

● 合同説明会「アカデミック フライト in はこだて 2007」の開催

市内大学・短大・高専合同説明会として「アカデミック フライト in はこだて 2007」を10月25日(水)、市立函館高校1年生320人を主な対象として実施いたしました。各大学の模擬講義を受講した生徒からは「函館の中でこんなにたくさんの方のことを学べるなんて今まで知らなかった。」「函館に大学があるのは知っていたけど、詳しく知らなかった。身近なところにすばらしい大学があることが分かってためになった。」などの感想が寄せられ、充実した合同説明会となりました。(※フライト:飛ぶ鳥の群を意味し、函館の大学が群になって羽ばたくイメージ)



● 「単位互換に関する包括協定の締結」について

キャンパス・コンソーシアム函館における単位互換を推進するため、平成20年3月8日開催の理事会において「単位互換に関す

キャンパス・コンソーシアム函館の活動にあたりまして、各企業等の皆様からご協力いただいております。

協力企業・団体

(株)エスイーシー、函館商工会議所、
(株)プリントハウス、(株)北海道アルバイト情報社

当会の活動にご協力くださる企業や団体の皆様を募集しております。ご協力をいただける方は、事務局までご連絡ください。

はこだてキャンパスプレス Vol.7 (平成20年6月発行)

発行: キャンパス・コンソーシアム函館
編集: 公立はこだて未来大学/函館大谷短期大学/函館工業高等専門学校/函館大学/函館短期大学/
北海道教育大学函館校/北海道大学水産学部/ロシア極東国立総合大学函館校/函館市
連絡先: キャンパス・コンソーシアム函館事務局(北海道教育大学函館校内)
【所在地】〒040-8567 函館市八幡町1番2号 北海道教育大学函館校内
【TEL】0138-44-4211 【FAX】0138-44-4380
【E-mail】info@cc-hakodate.jp 【URL】http://www.cc-hakodate.jp

デザイン・制作: のはら工房